

おのれ

己の立てるところを深く掘れ そこには必ず泉あらむ

高山樗牛

裏面もご覧ください。

自分自身が立っている場所を深く掘れ。
そこには必ず泉がある。

『高山樗牛全集第四巻』

高山樗牛 (たかやまちよぎゅう)

一八七〇―一九〇二年。明治の文芸評論家、思想家。東京大学講師。文学博士。明治三十年代の言論を先導した。本名・林次郎。人は立つ場所や位置によって、それぞれ水脈への距離も、地盤も違う。当然、容易に泉を掘り当てられる人もいれば、困難な人もいるだろう。しかし、掘ることをあきらめなければ、きつと自分(だけ)の泉を見つげることができるはずである。

桜吹雪の頃のご参拝、皆さまの願い事はきつと神さまに届きます

